

## 2 農業・林業・水産業

### (1) 農業

福島県では、それぞれの地域の自然条件を生かしていろいろな農産物が生産されています。

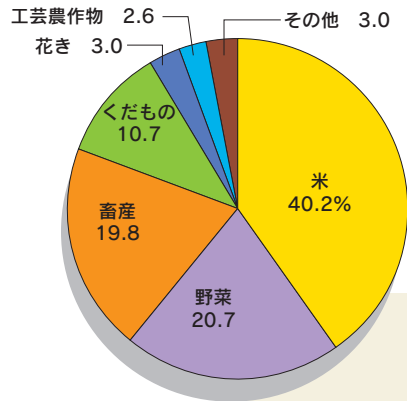
2004年(平成16年)の農業の産出額は、約2,568億円で全国第13位となっています。そのうち、<sup>こめ</sup>米が全体の4割以上を占めていま

す。また、野菜やくだものなど全国的にみても生産量の多い農産物がたくさんあります。

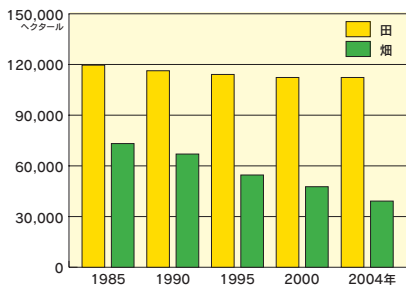
福島県内の耕地面積は、田、畑とも年々減ってきています。

農家の数も、年々減ってきていて、また農家全体の8割以上が兼業農家となっています。

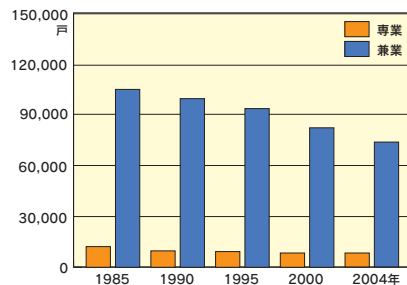
●農業産出額の割合(2004年)



●耕地面積のうつりかわり



●農家数のうつりかわり

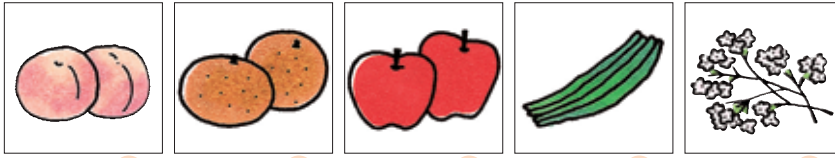


専業農家：農業を専門とする農家

兼業農家：農業のほかに、別な仕事をもっている農家



●農産物全国ランキング（2004年）生産量



もも 全国2位 なし 全国4位 りんご 全国5位 さやいんげん 全国2位 かすみそう 全国3位



きゅうり 全国4位 米 全国5位 トマト 全国8位 こんにゃく 全国5位 まゆ 全国2位 そば 全国2位

みんなのまわり  
ではどんなものが  
生産されている  
のかな？



●県内のおもな農林水産物の生産地



## 〈米〉

福島県では、「コシヒカリ」や「ひとめぼれ」といった品種を中心に、約8万2,700ヘクタールの水田で稲が栽培されています。

2005年(平成17年)に県内でつくられた米の量は全国で4番目の約44万9千トンで、福島県は主要な米の生産県しゅうとなっています。

また、福島県では、化学農薬や化学肥料の使用を減らした環境にやさしい米づくりや、苗を作らず、種を直接田にまくちよくは直播栽培による省力化・低コスト化の米づくりに取り組んでいます。



県オリジナル品種「ふくみらい」  
キャラクター「みらいちゃん」



高性能播種機による直播栽培(郡山市)  
(注)直播栽培=稲のたねを直接水田にまき、田植えをしないで米をつくる方法



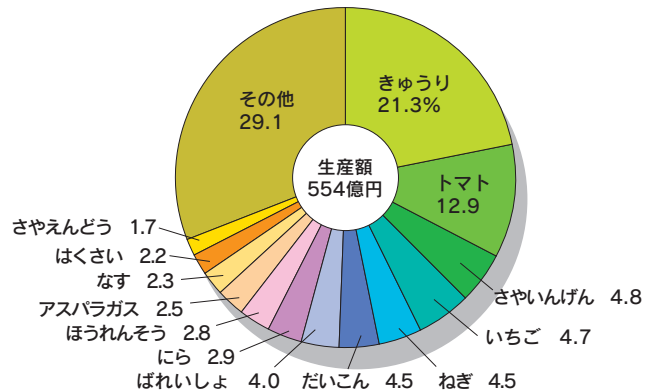
大型コンバインによる収穫(喜多方市)

## 〈野菜〉

福島県では、たくさんの種類の野菜が生産されています。

とくに、夏から秋にかけて生産されるきゅうりやトマト、さやいんげんは全国的にも有名です。

### ●野菜産出額の割合(2004年)





きゅうりの収穫（須賀川市）



トマトの収穫（南会津町）

## 〈くだもの〉

福島盆地を中心に、もも、りんごなどが栽培されています。とくに、ももは「あかつき」などの品種が栽培されており、生産量は全国第2位となっています。

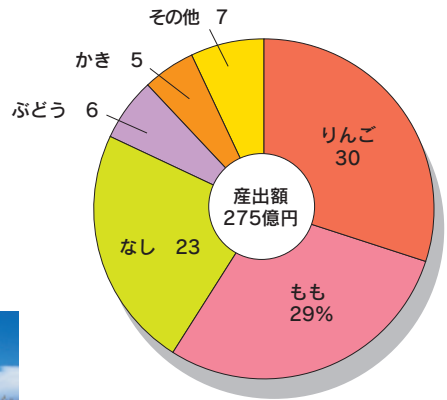


ももの収穫（伊達市）



りんごの収穫（福島市）

## ●くだもの産出額の割合（2004年）



福島県では、もも、りんご、ぶどう、なしなどのおいしくて、しかも県内での栽培に適した新品種づくりにも力を入れています。



**ぶどう新品種「あづましずく」**  
大粒の種なしぶどうとしては、いままでより早い、8月上旬に収穫できる新品種。



**もも新品種「ふくあかね」**  
濃厚な食味で「あかつき」の後の8月中旬に収穫できる新品種。



**なし新品種「涼豊」**  
果汁が多く、甘味が強い。9月下旬～10月上旬に収穫できる新品種。



**りんご新品種「緋のあづま」**  
甘味と酸味のバランスがよく9月下旬～10月上旬に収穫できる新品種。

## か 〈花き〉

きく、<sup>しゅっこん</sup>宿根かすみそうなどを中心に栽培され、生産額は東北第1位となっています。



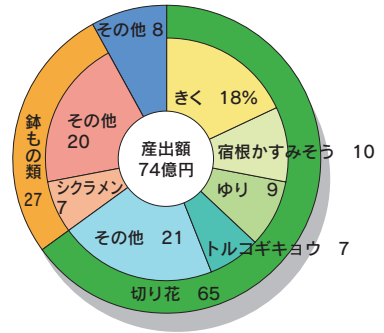
宿根かすみそうの収穫（昭和村）



シクラメンの出荷準備（いわき市）

（注）花き=かんしょうするためにさいばいする植物

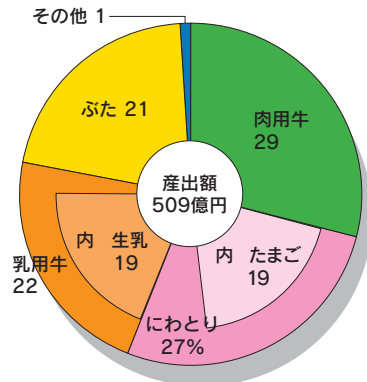
### ●花き産出額の割合（2004年）



## ちく さん 〈畜産〉

中通りや浜通りを中心に、肉用牛や乳用牛、ぶた、にわとりなどの家畜が飼われていて、畜産の生産額は、農業全体の約5分の1をしめています。

### ●畜産物産出額の割合（2004年）



乳用牛の放牧（飯館村）



福島牛（肉用牛）